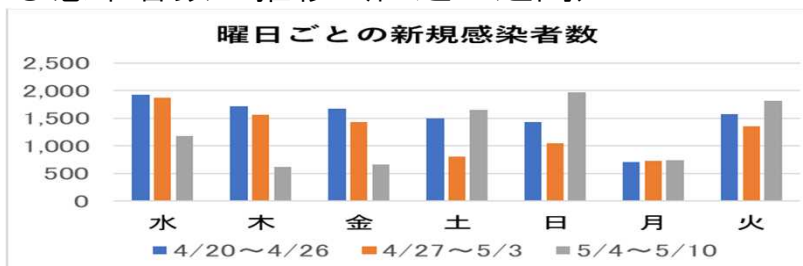


ワクチン接種促進月間の設定

ゴールデンウィークがあけましたが、県内の新規感染者数は依然として下げ止まり傾向で、増加する懸念もあります。一方で、20歳代、30歳代の3回目にかかる接種率は、30%台前半にとどまるなど依然として低調です。

第7波の到来を防ぐために5月をワクチン接種促進月間として位置づけ、県内市町とも連携して、県民のワクチン接種を促進します。

○感染者数の推移（直近3週間）



○3回目接種の接種率（年代別）5月8日時点

	12歳 ~19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳 ~64歳	65歳 ~69歳	70歳代	80歳代	90歳代	100歳 以上
全国	15.5%	34.4%	38.0%	48.0%	66.5%	77.3%	81.0%	88.9%	91.7%	90.3%	87.1%
兵庫県	10.2%	30.5%	33.7%	43.8%	63.0%	77.1%	80.5%	88.1%	92.7%	90.1%	87.9%
	44位	44位	44位	43位	37位	27位	36位	39位	12位	29位	28位

<兵庫県の取組>

1 県大規模接種会場での取組

- ・5月中は3回目接種について**接種券なし接種を実施**（接種済証は必要）（5/16~5/31）
- ・5人~50人の団体予約受付、当日予約や予約なし接種も実施中

2 大学・企業への働きかけ

- ・大学に対し、接種会場への送迎に要する経費への県による追加支援の取組を改めて周知することで、大学生等の接種を促進
- ・企業に対し、県大規模接種会場での各種取組を周知することで、社会人の接種を促進

3 県職員等に対する接種促進強化

- ・県職員や関係団体等に対して、ワクチン接種の呼びかけを実施

4 県各種媒体による広報強化

- ・テレビ・ラジオなどの県広報番組や、県内のデジタルサイネージを用いた動画放映、SNS等での情報発信、県HP等での発信など接種促進に向けた広報を強化

5 県内市町との連携

- ・県における取組を市町にも周知し、市町においても接種促進の取組を実施